

イヤホン／マイクの接続

①イヤホンの接続

付属のイヤホンを本体の「イヤホン端子」に奥までしっかりと差込んでください。

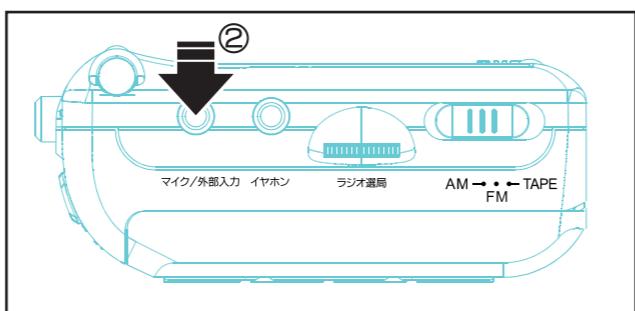
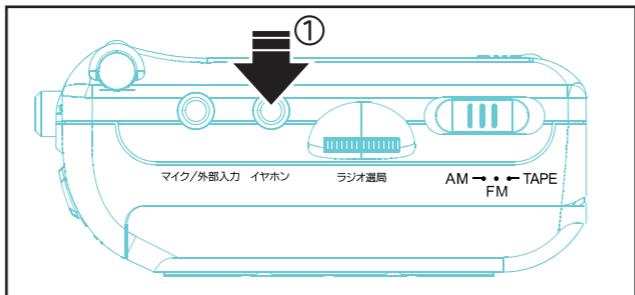
※イヤホンは両耳から聞こえますが、音声はモノラルです。

②マイクの接続

付属のマイクを本体の「マイク端子」に奥までしっかりと差込みます。外付けマイクを使わない場合は、内蔵マイクで録音が可能です。

マイクからの録音範囲は約30cm～50cmです。出来るだけマイクに近づけて録音してください。

※講演会などの録音の場合は周囲の雑音なども入りますので、話される方のお近くで録音をお薦めします。



製品保証書

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従つた正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。

2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。

①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。

③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。

④異常電圧、電気の供給トラブル等に起因する故障及び損傷。

⑤用途以外で使用した場合の故障及び損傷。

⑥本書のご提示がない場合。

⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

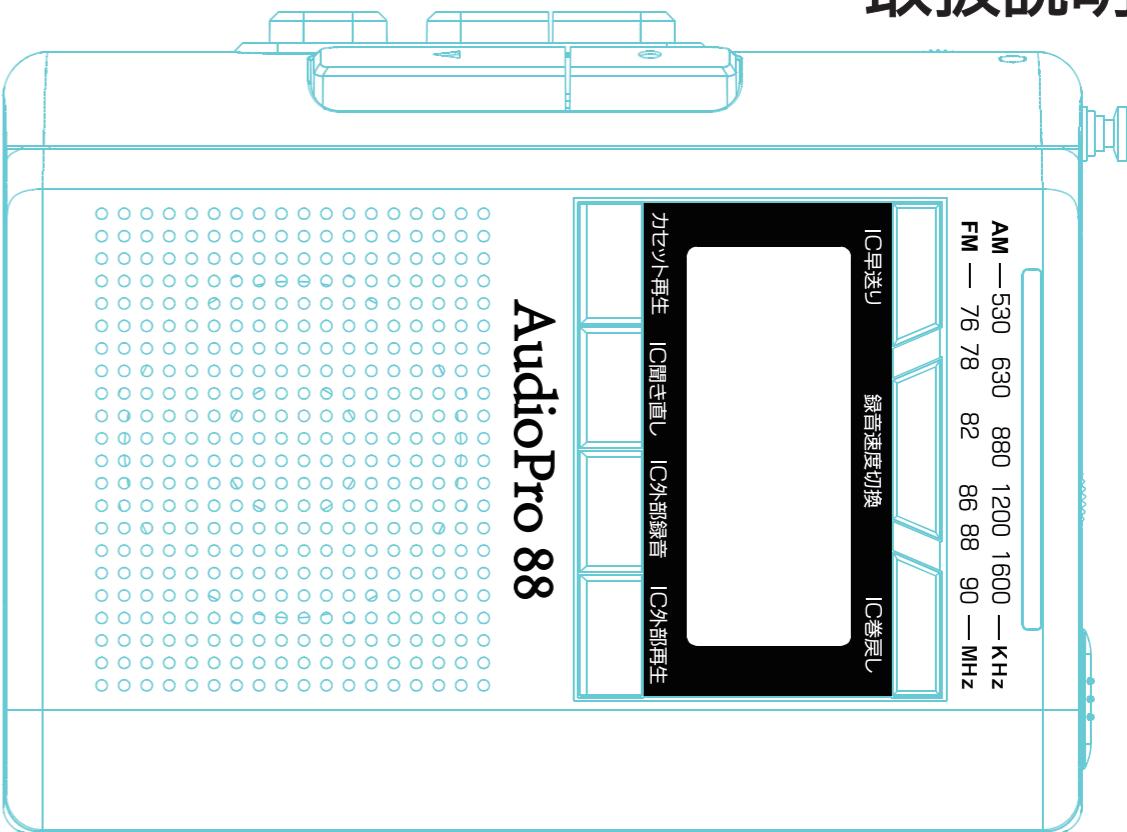
3. 本書は日本国内において有効です。

4. 本書は再発行いたしておりませんので大切に保管してください。

| | | | |
|--------|-----------------------------|------|-------|
| 品 名 | IC録音機能付カセットレコーダー | 商品型番 | F-318 |
| お 名 前 | | お買上日 | 年 月 日 |
| ご 住 所 | 〒 電話番号 | | |
| 取扱販売店名 | | | |
| ご 住 所 | 〒 電話番号 | | |
| 保証期間 | 年 月 日 (お買い上げ日より 本体 6ヶ月間) | | |

IC録音機能付カセットレコーダー F-318

取扱説明書



ご使用前に必ずお読みください

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、ただし安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をご覧ください。

製品仕様

| | | | |
|---------|---|--------|--|
| 周波数範囲 | FM: 76～90MHz AM: 530～1600MHz | 電池持続時間 | カセット再生：約 6 時間 ラジオ再生：約 15 時間 ※アルカリ乾電池使用時（未使用） ※充電式電池は電圧が低い為使用しないでください。通常再生できない場合があります。 |
| アンテナ | FM: 伸縮アンテナ AM: 内蔵バーマグネットアンテナ | | |
| スピーカー出力 | 200mW | 本体重量 | 約 203g (乾電池除く) |
| イヤホンの出力 | 5mW | 外形サイズ | H127mm×W91mm×D36mm |
| 電池／電源 | DC3V (単3形電池 2本) ※付属の専用アダプター以外使用しないでください。ショートする恐れがあります。 | IC録音時間 | 標準：約 480 秒間 高音質：約 240 秒間 |

輸入元 株式会社とうしよう

〒340-0834 埼玉県八潮市大曾根 87-3

ご使用前に必ずお読みください

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|--------------|--|
| 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |
| 絵表示の例 | |
| | △記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。 |
| | ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 |

！ 注意

- 電池の極性を表示と間違えて挿入しないで下さい。発熱、液もれ・破裂などによる、やけどやけがの原因になります。
- カセット挿入口に手を入れないで下さい。けがをする原因となることがあります。特に子様のいるご家族ではご注意ください。
- 指定以外の電池は使用しないでください。発熱、破裂などによる、やけどやけがの原因になります。
- 充電・加熱・分解ショートしたり、火の中に入れないで下さい。発熱・液もれ・破裂などによる、やけどやけがの原因になります。
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかないで下さい。発熱・液もれ・破裂などによる、やけどやけがの原因になります。
- 長期間使用しないときは、本体から乾電池を取り出して下さい。

！ 警告

- 本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 乗り物を運転中に、イヤホンでの使用をしないでください。周囲の音が聞こえにくくなり、交通事故の原因になります。歩行中でも周囲の交通状況に十分注意してください。
- 分解・改造は絶対にしないでください。機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。点検、修理は販売店へご依頼ください。
分解禁止

IC外部録音／外部再生方法

■発音練習や音声を一時的に記憶し、かんたんに発音や音程の確認ができる機能です

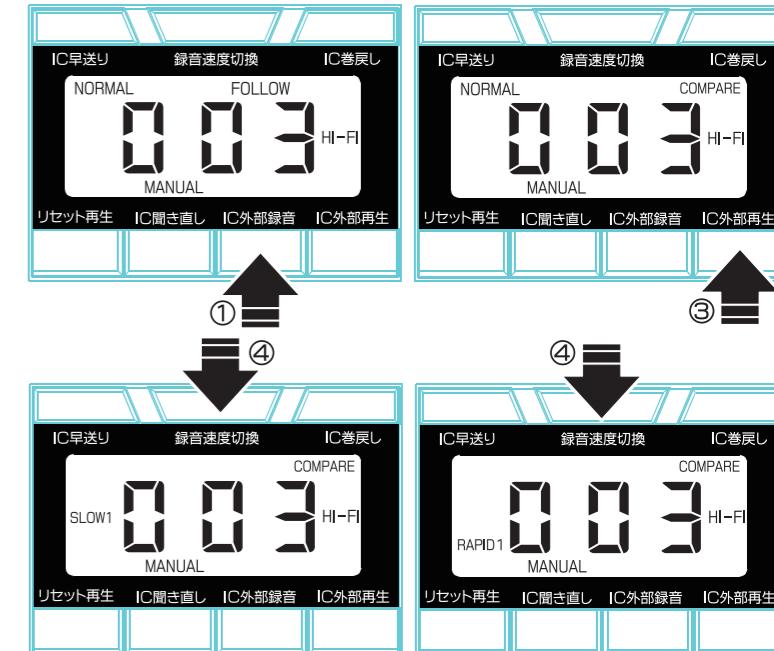
※気になるところでカセットテープの再生を一時停止し、マイクから自分の発声・音程や楽器の演奏などを本体に一時記憶。

かんたんにお手本と比べたり確認したりすることができます。

※IC外部録音機能で一時記憶が可能な時間は標準で約480秒間、高音質で約240秒間です。

(時間をこえた部分は一時記憶されません)

- ①カセットテープ再生中に「IC外部録音」ボタンを押すとカセットテープの再生が一時停止します。その間、外付けマイクから自分の音声などが本体に一時記憶されます。外付けマイクを接続していない場合は本体内蔵マイクより本体に一時記憶されます。
- ②IC外部録音中は「液晶ディスプレイ」に FOLLOW と表示されます。
- ③本体に一時記憶された外部の音を「IC外部再生」ボタンを押すと再生することができます。再生中は「液晶ディスプレイ」に COMPARE と表示されます。
- ④IC外部録音した音を再生中に「録音速度切換」ボタンを押すと再生速度を5段階で早くしたり遅くしたりすることができます。



5. 外部機器との接続

<本機での録音>

①本機のマイク端子とテレビ／外部機器のイヤホン端子(出力端子)に付属のオーディオケーブルを接続してください。

②本機に録音用のカセットテープを挿入し、録音したいところから、本機のカセットの録音ボタンを押します。

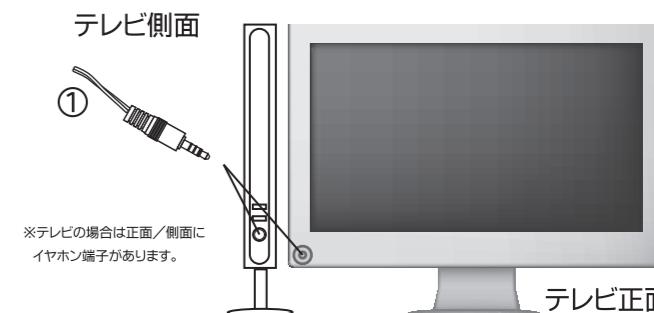
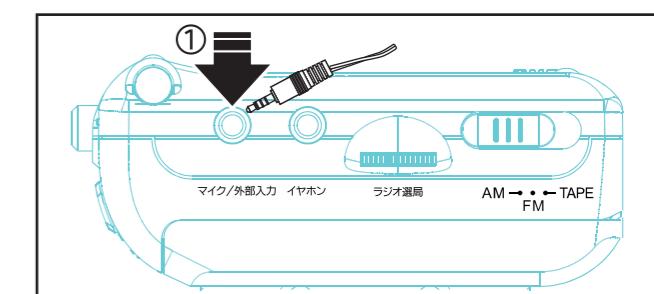
※出力端子のない外部機器には、接続できません。

※ノイズを減らすために出来るだけ本機を外部機器から話してご使用ください。

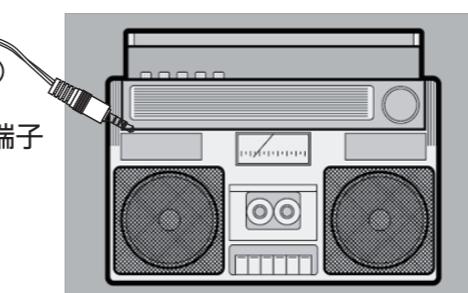
<外部機器での録音>

③本機のイヤホン端子と他の外部機器のマイク端子(外部入力端子)に付属のオーディオケーブルを接続してください。

④本機を再生して、外部機器で録音します。



外部機器の入力端子に接続します。



IC聞き直し方法

■再生中のテープの内容を一時的に記憶し、何度も繰り返し聞き直すことができる機能です。

※カセットテープ再生中に一時記憶された時間は「液晶ディスプレイ」にカウンター表示されます。

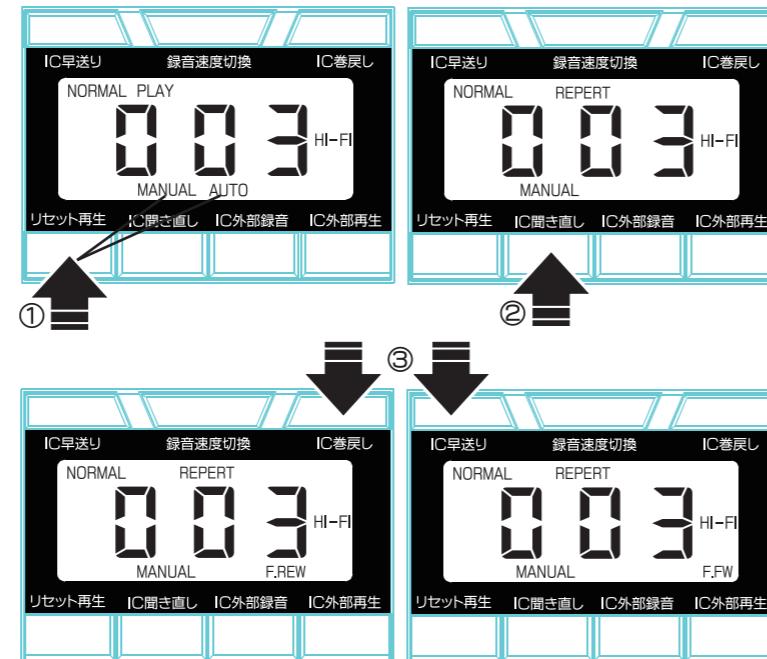
※聞き直し機能での一時記憶が可能な時間は標準で約480秒間、高音質で約240秒間です。

※聞き直し機能には手動モードと自動モードがあります。手動モードは聞き直しを何度もくり返し「カセット再生」ボタンでテープ再生に戻ります。自動モードは聞き直しを3回くり返した後に、自動的にテープ再生に戻ります。

①カセットテープ再生中に「カセット再生」ボタンを長押しすると手動モード(MANUAL)／自動モード(AUTO)と「液晶ディスプレイ」に表示されます。

②カセットテープ再生中に「IC聞き直し」ボタンを押すとテープの再生が一時停止し、それまでにICに一時記憶されたテープ内容をくり返し聞きなおすことができます。聞き直し中は「液晶ディスプレイ」にREPEAT(繰り返し)と表示されます。

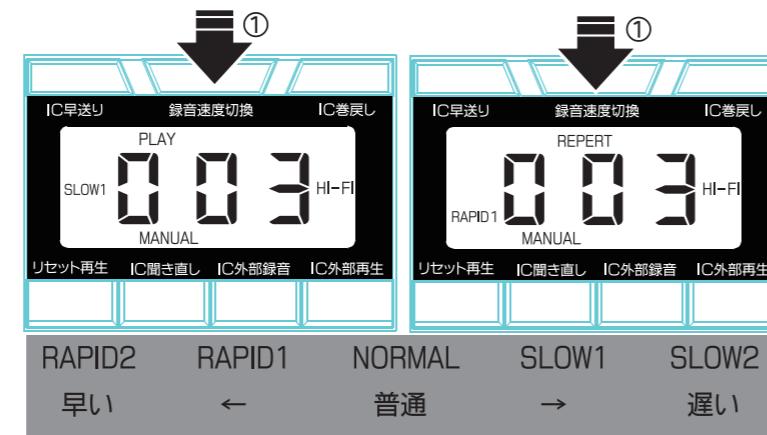
③聞き直し中に「IC早送り」／「IC巻戻し」ボタンを押すと聞き直しが早送りまたは巻戻しされます。それぞれのボタンを離した場所から聞き直しができます。早送り中「F.REW」／巻戻し中「F.FW」と「液晶ディスプレイ」に表示されます。



録音速度切換方法

①聞き直し中に「録音速度切換」ボタンを押すと、聞き直しの速度を5段階で早くしたり遅くしたりすることができます。速度は「液晶ディスプレイ」に表示されます。

「カセット再生」ボタンを押すと、カセットテープの再生に戻り新たにテープの内容が自動的に本体内蔵のICメモリーに記憶されます。それまで記憶されていた内容は消去されます。

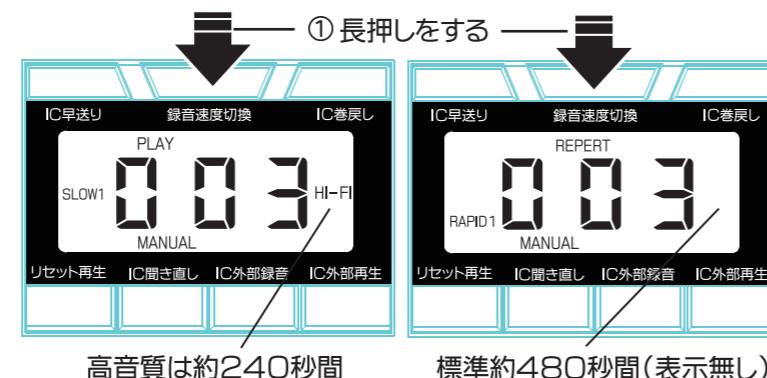


IC一時記憶の音質切換方法

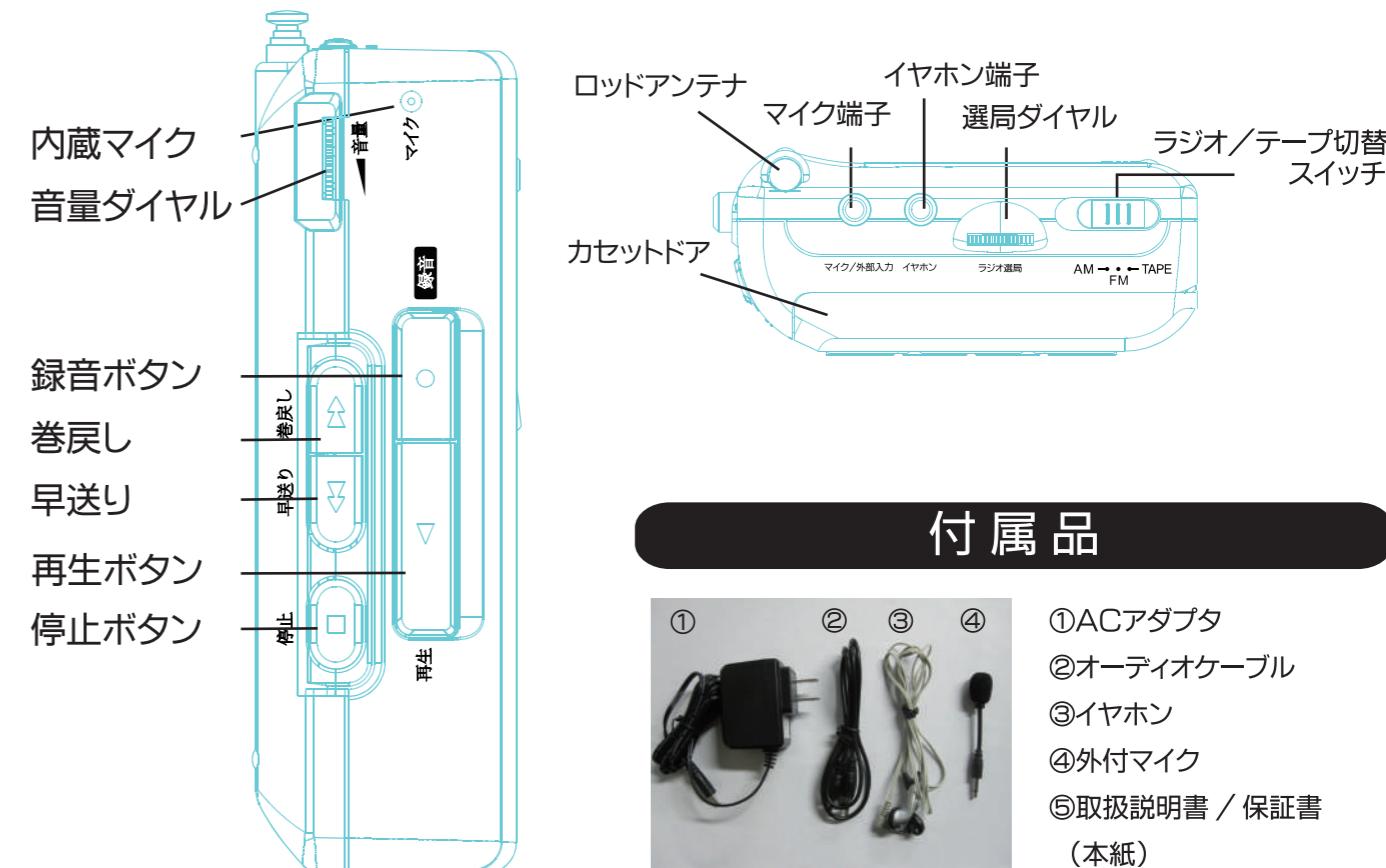
①カセットテープ再生中／IC外部録音中に「録音速度切換」ボタンを長押しすると、IC聞き直しやIC外部録音の音質を標準または高音質に変更することができます。

標準約480秒間、高音質は約240秒間の一時記憶が可能です（時間をこえた部分は一時記憶されません。）

高音質を選択している時は「液晶ディスプレイ」の右にHI-FIと表示されます。



1. 各部の名称



付属品



- ①ACアダプタ
- ②オーディオケーブル
- ③イヤホン
- ④外付マイク
- ⑤取扱説明書 / 保証書
(本紙)

2. ご使用前の準備

乾電池の入れ



左図を参考に本体背面の電池フタを開けてください。電池ボックスに別売の単3形乾電池2本を+・-の方向を正しく挿入してください。※古い電池と新しい電池を一緒につかわないでください。

カセットテープを再生する動力はラジオ受信時より、数倍の動力を使用します。その為、ラジオが受信できても、カセットテープがスローになったり伸びた音になったり再生でない場合は、乾電池残量が少なくなっている可能性があります。その際は新しい電池に交換していただくか付属のACアダプタ電源で一度お試しいただいて正常に再生できるかご確認ください。（充電池は電圧が低く、マンガン電池は消耗が早いため、アルカリ電池を推奨いたします。）

AC 電源

付属のACアダプタを使用する場合は家庭用コンセントに差し込んでください。

※ACアダプタを使用し、AMラジオを受信するとノイズが入る恐れがありますので、AMラジオをお聴きになる場合は、アルカリ乾電池をご使用ください。

注意 ※必ず付属のACアダプタをご使用ください他のACアダプタを使用ワット数の違いによりショートして、機器が破損したり、正常に作動しない場合がありますので絶対にお止め下さい。



3. ラジオを聞く

ラジオを聞く

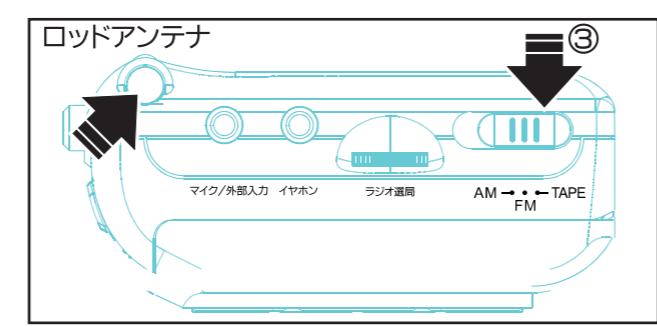
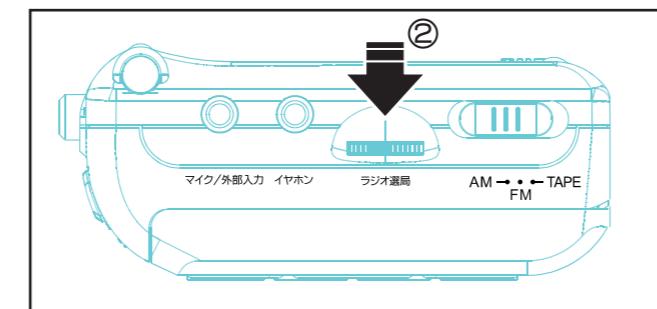
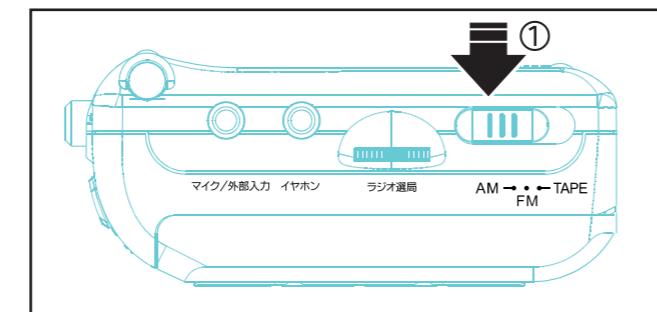
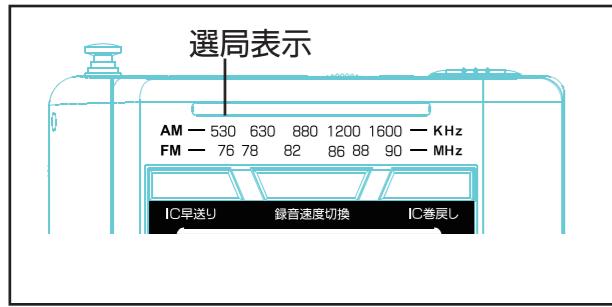
- ①ラジオ／テープ切替スイッチ「AM」か「FM」にします。
- ②選局ダイヤルで聞きたい放送局に合わせてください。
- ③ラジオを切る時は、ラジオ／テープ切替スイッチを「テープ」にしてください。

<ラジオの受信>

AM: 本体の位置を受信感度の良い方向へ向けてください。

FM: 「ロッドアンテナ」を引き出し良い方向へ向けてください。

*ACアダプタを使用時AMを受信するとノイズが入る場合があります。その場合はアルカリ電池をご使用ください。

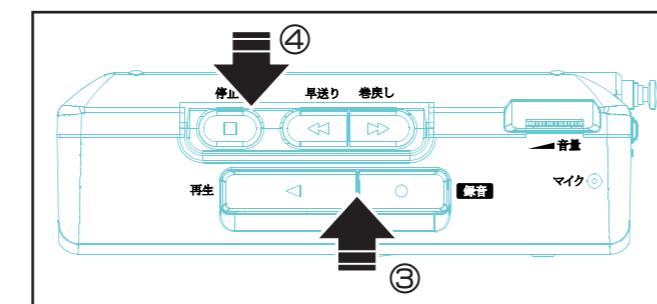
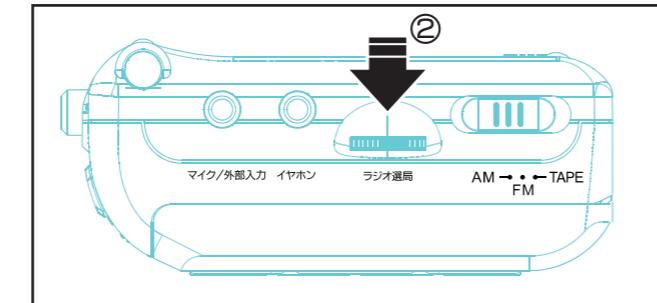
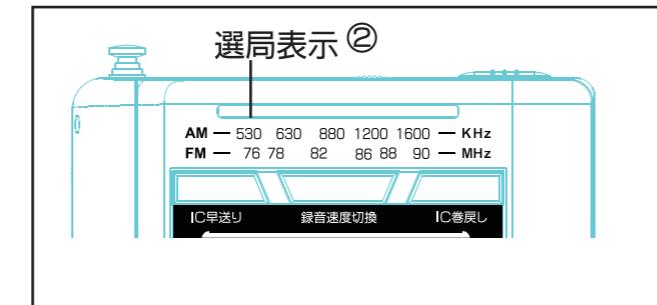


ラジオを録音する

下記図を参考に本体力セッドライト上部の突起部に指を引っかけながらドアを開け、テープ面が手前側になるようにカセットテープを挿入してください。
又、録音する場合はカセットテープの爪が折れていないことを確認してください。



- ①本体にテープを挿入します。
 - ②「選局ダイヤル」で録音したい放送局を受信してください。
 - ③録音／再生ボタンを同時に押し、録音が開始されます。
 - ④「停止ボタン」で録音を停止します。
- *音量を変えても、録音される音は変わりません。
*爪が折れていて録音ボタンが押せない場合は、爪部にセロハンテープを貼付してください。録音ボタンを押せるようになります。



4. カセットテープを使う

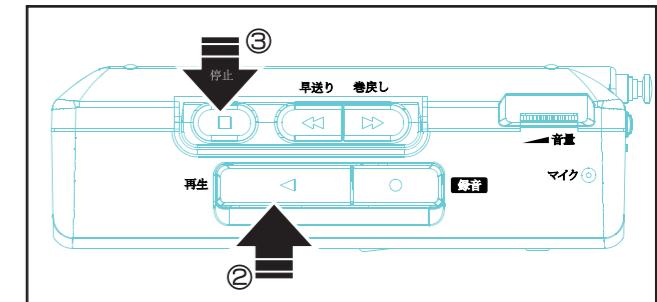
注意※ノーマルテープ TYPE - 1をご使用ください。

*60分以上のテープは使わないでください。テープが伸びてしまったり、絡まる原因になります。

*テープ挿入時にはたるみが無いことを確認してください。

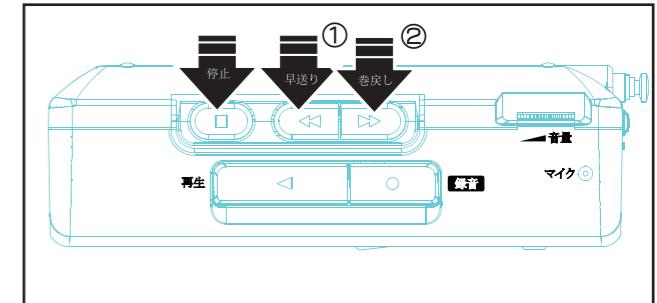
カセットテープを聞く

- ①カセットドアを開いて、録音したいカセットテープを挿入します。カセットドアを閉めます。
 - ②「再生ボタン」を押すと、再生が始まります。
 - ③「停止ボタン」を押すと、再生が停止します。
- *テープを最後まで巻き取ると、自動的に停止します。



カセットテープを早送り・巻戻しする

- ①「早送りボタン」を押します。
 - ②「巻戻しボタン」を押します。
- テープを巻き終えたら、「停止ボタン」を押して「早送りボタン」「巻戻しボタン」を解除します。



カセットテープに録音する

- ①カセットドアを開いて、カセットテープを挿入します。カセットドアを閉めます。
 - ②外付けマイクで録音したい場合は、付属の外付けマイクを「マイク端子」に接続して、マイクは音の方向に向けてください。「録音ボタン」を押すと、「再生ボタン」も同時に押されて録音が開始します。
- *「録音ボタン」が押せない場合は、挿入したカセットテープが録音防止の保護がされているか確認してください。
(爪が折れているか確認してください。)
- *外部の音を録音する場合、録音する場所の環境により、周囲の雑音も録音されノイズが大きく入る場合があります。録音する際は音の出る場所にマイクをできるだけ近付けて録音してください。
- ③「停止ボタン」を押すと、録音が停止します。
- *周囲の環境により音質が異なる場合があります。

